

件名 町立畠保育所の移転建替整備について

要旨 老朽化が進む町立畠保育所を現在ふるさと館が建っている町有地に早期に移転建替

理由 町立畠保育所の現在ふるさと館が建っている町有地への移転計画を速やかに実行する

町立畠保育所の移転整備について

昨年度、畠保育所保護者会代表より請願書が提出、採択された事により、畠保育所の移転が実現するものと思い保護者一同喜んでおりましたが、紆余曲折を経た結果、移転計画は結局白紙にもどったかたちになり保護者一同大変不満に思っております。

昭和45年に建築された畠保育所は進入路も狭く園庭の水はけも悪い場所にある上、建物の老朽化が進み、天井の一部が落下したり、水漏れや雨漏りなども発生しているのが現状です。保護者としては一刻もはやく子どもたちによりよい保育環境を実現してやりたいと願っております。

そこで、私たちは

○ 老朽化した畠保育所の早期立替を求めます

現在の畠保育所は、昭和45年に建設されたものでとても老朽化しています。大きな災害が起きた時どうなるのかとても心配です。子どもたちの安全な保育環境を確保するため、早急な保育所の移転建替を望みます。

○ 畠保育所への送り迎えの問題の早期解決を求めます

県道から畠保育所までの道路は、とても狭く車の離合はできません。子どもの送り迎えの時間には車が何台も連なり、保護者間や近所の人とのトラブルが多発し、脱輪や接触事故が発生したこともありとても危険です。安全な送り迎えのため、移転建替による解決を望みます。

○ 保育環境を守るために現在ふるさと館が建っている町有地への移転を求めます。

畠保育所は、日の浦山や瀬野川に隣接し、自然に恵まれた保育所です。このような保育環境は、子どもたちの成長に欠かせません。この環境の中での保育を守るため、現在ふるさと館が建っている町有地への早期建設を切に望みます。

ふるさと館を取り壊すことに反対という声もありますが、子どもが畠保育所に入園して初めてふるさと館の存在を知った保護者もいますし、来館者数も少ないと聞いております。このような有効活用されているとはいい難い施設を今後も維持するより、畠保育所の移転建替を最優先にしてほしいということからふるさと館を取り壊して畠保育所を移転していただきたく、今回改めて請願書を提出するものでございます。

平成25年1月17日

海田町議会議長 久留島 元生 様